

新たなビジネスや
業務のスピードアップが可能に！



国家戦略特区を 活用しませんか

福岡市総務企画局企画調整部
(国家戦略特区等推進担当)

国家戦略特区とは

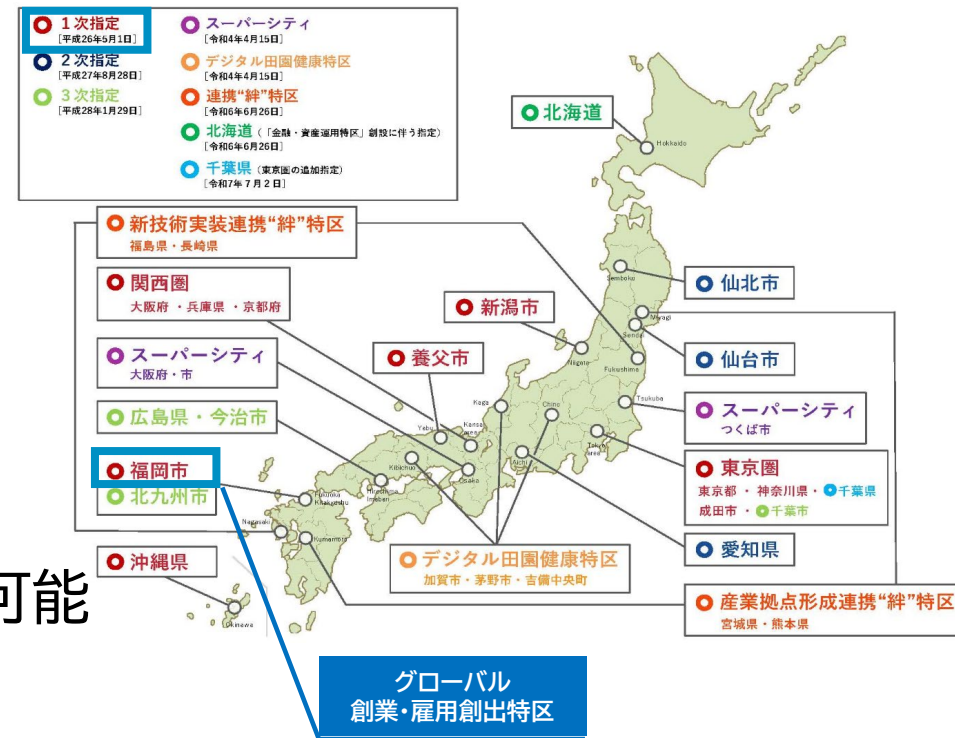
- 世界で一番ビジネスがしやすい環境を目指して、2014年に創設

- 現在、16区域が指定

- 特区自治体は、

①規制緩和の提案や

②実現した規制緩和の活用が可能



特区内で
何ができる？



新規事業の展開

- ❑ 新しいサービスを売り込みたい！
- ❑ 新たな販路を開拓したい！
- ❑ 自社の製品が使えない…



業務効率化

- ❑ 手続きに時間がかかりすぎる…
- ❑ コストを削減したい！
- ❑ ルールが古い…

「特区」で解決！

自社の製品が使えない

Fintech
事業者

- ・マイナンバーカードを活用した
タッチ決済サービスを開発。
- ・屋外イベントの入場や支払いなどで活用したい



これを相談！

屋内でしか使えず、決済には使用できない※

3か月で規制緩和！

屋外での利用や決済での活用が可能に！

※ かざし利用（暗証番号の入力や顔認証を用いずに、カードを端末にかざして利用すること）の場合

新しいサービスを売り込みたい

物流DX
事業者

- ・社会課題である「買い物弱者」
- ・個人と「買い物弱者」をつなぐサービスを展開したい



市内全域で展開予定の
「お買い物代行アプリ」

これを相談！

個人が配達料をとって、自動車で買い物代行をする場合、貨物運送許可等が必要



許可等が不要になり、サービス展開可能に！

※福岡市提案のサービスに限り、運送費用は対価に含まれないことを明記する等の条件のもと実施

手続きに時間がかかりすぎる

再エネ
事業者

- ・蓄電池を活用して、電力需要に応じて売電したい
- ・2つの手続きが必要※



これを相談！

手続きに計4か月かかるため商売にならない



規制緩和が実現！

手続きにかかる期間を従来の半分にすることを提案！

※①FIT（従来制度）からFIP（新制度）への移行、②蓄電池の設置

国の審査を簡単にしてほしい

製造
貿易

- ・重水素は創薬分野や半導体の材料としてニーズがある
- ・重水素を含む製品について
素早く一定の量を輸出したい



これを相談！

一定の量を超えると輸出ごとにより国の審査が必要



量に関わらず輸出ごとの審査が不要になり、
柔軟かつスピーディーな対応が可能に！

「特区」で提案すると

point 01

市長が
国会議で発表！

point 02

内閣府ホームページに
提案が掲載！

point 03

実現に向けて内閣府が
全面バックアップ！

mirai@
city.fukuoka

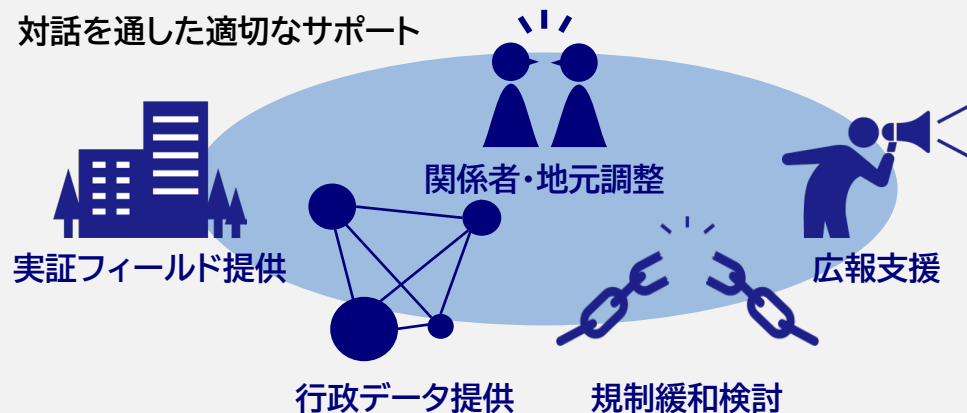
／ さらに福岡市なら！ ／

公民連携ワンストップ窓口

mirai@ が実証をサポート

福岡市
実証実験
フルサポート事業

対話を通した適切なサポート



次世代型太陽電池
市有施設で実証実験

特区活用のポイント

東京のスタートアップが
福岡市で提案した事例も！

国のルールは全部**対象**！

福岡市に事業所がなくても**OK**

規制は当たり前では
ありません！

業界の詰まりを**突破**できるかも

時代に合わない規制は
たくさんあります

この規制いるのかな・・・
もっと別の形でいいのに
なんかめんどくさい・・・

この感覚は
要注意

特区を使うには

役所から国の法律で
ダメと言われた！

輸入してみたけど
日本では使えないらしい…

ルールが古く、
新しい技術が広がらない…

とにかくご相談ください。

規制がはっきりしなくてもOK！

お困りごとやお取り組みを
お聞かせくださるだけで大丈夫です！



福岡市が手を動かします！

- ・どんな規制があるのか
- ・効果的な提案はどういう形か

■お問い合わせ先

福岡市総務企画局企画調整部
(国家戦略特区担当)

Tell: **092-711-4866** ※担当直通

Mail: f-tokku@city.Fukuoka.lg.jp



提案フォーム
(福岡市HP)